

公開情報資料

整理番号	2019.07-1	
研究課題名	85歳以上肺癌手術症例の予後に関する検討	
研究期間	2019年7月1日から2021年6月30日	
研究目的	高齢者の増加とともに肺癌手術における高齢者の割合も増加している。手術の低侵襲化、麻酔技術の発達などにより周術期の合併症は減少し、比較的安全に手術が施行できているが、短中期的な予後について検討し、85歳以上の高齢者肺癌に対する肺切除術の妥当性を検討する	
研究方法	研究対象範囲	2006年1月から2015年12月に当院で肺癌手術を受けた85歳以上の患者
	利用する情報等	カルテ上の臨床情報（年齢、性別、併存疾患、血液検査、呼吸機能検査、手術術式、術後合併症など）
	利用方法	カルテ上から収集する
	他機関への提供	上記データをエクセルに入力し、メールに添付する。
研究責任者	岡山赤十字病院 呼吸器外科 葉山牧夫	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	